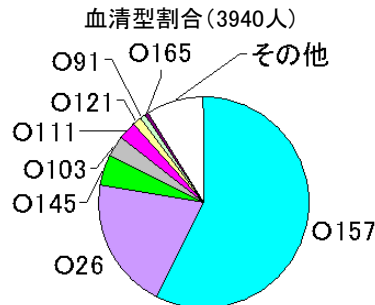
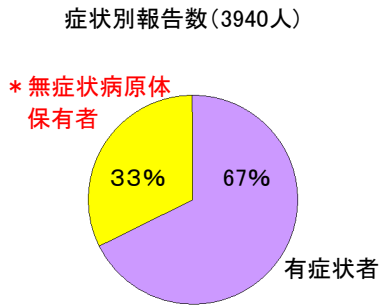


腸内細菌検査(検便)のご案内

腸管出血性大腸菌(EHEC)の選択がベスト!!

0157だけじゃない

食中毒の原因菌であるベロ毒素を検出することが重要です。
0157のみの検査では、その他の原因菌を見逃します。



腸管出血性大腸菌は
O血清型で180種類
強い感染力(50~100個
程度で発症の可能性)

国立感染症研究所2011年EHEC報告症例3940例より

検査の種類

①腸管出血性大腸菌 (EHEC)

→ベロ毒素を検出。血清型・毒素型も分かります。

②赤痢菌・サルモネラ(チフス菌・パラチフスA菌を含む)

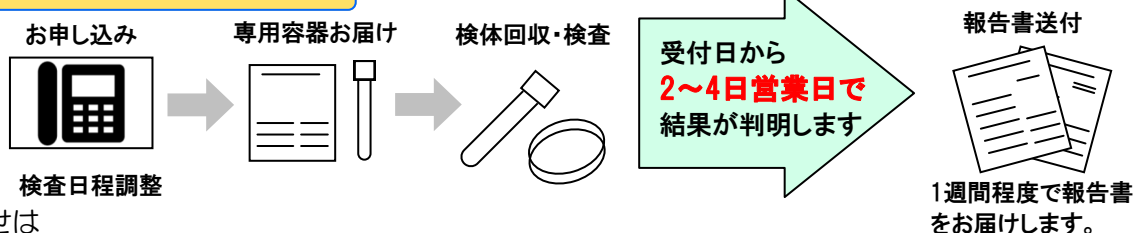
検査の必要性

原因菌を持っていますが、下痢や嘔吐などの症状がない「*無症状病原体保有者」をいち早く見つけ出すためには、定期的な腸内細菌検査(検便)を行う必要があります。



「大量調理施設衛生管理マニュアル」では腸管出血性大腸菌を含む検便は月に1回以上
「学校給食法」では月に2回以上の検便が規定されています。

ご依頼から検査までの流れ



お問い合わせは

一般財団法人 石川県予防医学協会
環境検査部 <http://www.yobouigaku.jp/>
〒920-0365 金沢市神野町東115番地
TEL (076) 269-2344

JFS-A/B 規格監査機関
ISO 17025 認定試験所
ISO 9001 認証取得
ISO 27001 認証取得
厚生労働大臣登録 食品検査機関
作業環境測定機関